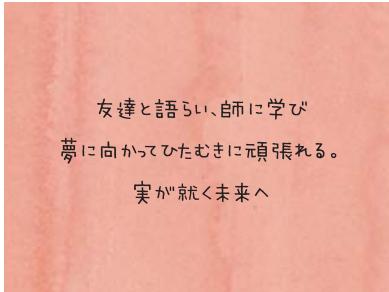


就実 短期大学

Shujitsu Junior College
2016

ひらく。

実が就く未来へ



幼児教育学科

取得できる資格と職業



幼児教育学科
よく知る
キーワード

生活実践科学科

取得できる資格と職業



説得力のある話し方を習得する

プレゼンテーション 実務士資格

説得力のある言葉を使い、相手に理解、納得させる日本語表現能力や資料作成の技術などを身につけます。就職活動や実社会などでも、活用の場が多いスキルです。

社会人に必要な幅広い知識を身につける

図書館司書資格

図書館運営の全般にかかる本の専門家です。図書の分類や目録作成、書籍の選定、レファレンスサービスなど、業務は多岐にわたります。図書館司書科目を履修することで取得します。

デスクワークの基本スキルとして

情報処理士資格

ワード、エクセル、パワーポイント、インターネット活用、データ管理業務などのスキルを習得。ビジネスの場で役立ち、幅広い職種で生かすことができる人気の資格です。

家庭科の素晴らしさを伝える

中学校教諭二種免許状 (家庭)

中学校で家庭科を指導できる知識と技術を学びます。入学から短期間で採用試験に臨むため、教員・教職支援センターが協力して学生を支援します。なお、就実は中学校家庭科の教員免許が取得できる数少ない短大です。

就実短大の おすすすめ Position



01

短期間(2年間)で学べる

2年間で集中して学び、目指す職業や社会で必要な知識や技術などを身につけることができます。短い在学期間でやるべきことが多いため、学生生活は多忙ですが、「早く社会人になりたい」「学費を抑えたい」という人には魅力的な進路です。

02

幅広い分野について学べる

本学では必修科目や基幹科目以外の授業について、自分で自由に選ぶことができます。多彩な分野の授業を展開しており、4年制大学と同様に幅広い視野と教養を身につけられるのがポイントです。卒業時には「短期大学士」の学位が与えられます。

03

クラス担任による細やかな指導

短期大学には第三者機関によって、教育内容や施設などをチェックする制度があります。就実では、審査に合格した教育のプロである、優秀な教員が授業を担当。さらにクラス担任として学業や進路指導などで、学生1人ひとりをサポートします。

04

各種施設がそろうキャンパス

学内には、授業で使用する講義室をはじめ、体育館やトレーニングルーム、図書館、学生会館など、多彩な施設が点在し、多くの学生が利用。大学と短期大学合同のクラブ活動も盛んで、学生の交流の場としても有意義に活用されています。

05

高い就職率へ導く徹底サポート

本学の特色の1つに「就職の就実」があります。就職の強さを支えているのが、キャリアセンターと学科・クラス担任による、学生1人ひとりの希望や適性に応じた強力な就職サポートです。結果、幼児教育学科は毎年100%の就職率を達成しています。

06

併設大学への編入学で優遇

短大での学びを経て、「もっと学びたい」「専門分野を変更したい」という学生の進路として、編入学があります。併設の就実大学では、編入生の受け入れを積極的に実施。入学金の免除だけでなく、通いなれたキャンパスで学べると学生に好評です。



就実短期大学

お問い合わせ

【就実大学・就実短期大学 入試課】〒703-8516 岡山県岡山市中区西川原 1-6-1 E-mail.nyushi@shujitsu.ac.jp
tel.086-271-8118(直) <http://www.shujitsu.ac.jp/>

JR「西川原・就実」駅
下車徒歩1分!

幼児教育学科



Q1 幼児教育学科に進学したきっかけを教えてください。

保育士か、幼稚園教諭になるための進学先として、就実の卒業生でもある母から、「就職率が良いから」と勧められたことが、本学科を選んだ理由です。実際にオープンキャンパスで就職実績などを確認し、母が通った20数年前も今も就職に強いことを知りました。施設がきれいで、最寄りの駅から徒歩1分というロケーションも気に入りました。さらに、蔵書が豊富できれいな図書館、学生に開放されているフリースペース、メニューが豊富なカフェや食堂などがそろっている環境にも魅力を感じました。入学して知ったことですが、保育士や幼稚園教諭に必須のピアノの練習を思う存分できる練習室、附属の就実こども園の存在もポイントです。

Q2 毎回、楽しみにしている授業は何でしょう。

実践的な授業をとても大事にしています。入学前から就実は図画工作や幼児体育、音楽といった、実際の現場で役立つ、実践的な授業が多いと聞いていました。他の短大の幼児教育学科と比べることはできませんが、実技教科はとても充実していると思います。画用紙に絵を描いて割り箸を付けるペーパーサートやダンボールハウスなど、授業のたびに将来へつながるような作品をいろいろ手がけます。完成後は皆で見せ合い、いろいろな意見を聞き、次に生かします。卒業後、私たちが保育現場に出てから困らないようにと、先生方が趣向を凝らし、いろいろ考えてくださっていることをひしひしと感じる授業が多いです。そのため、学生のやる気も高まりますし、私も1コマ1コマの授業を大事にていきたいと思います。

Q3 卒業後の進路について教えてください。

短大入学の時と変わらず、保育士か、幼稚園教諭になることを目指しています。これから保育所、幼稚園へ教育実習に行って、教科書には書かれていることも含めて現場でいろいろ経験し、進路を決める予定です。保育士、幼稚園教諭それぞれに魅力がありますが、実際の現場で実習し、より理解を深めてから道を決めて遅くないと思っています。今は将来の夢を実現するため、特にピアノの上達を目指しています。

図画工作や音楽などの授業を通じて、
教育現場に即した
対応力を着実に養っています。

山上 乃絵さん

幼児教育学科2年生
岡山県／岡山県立岡山南高校出身

取得可能な資格

幼稚園教諭二種免許状、保育士資格、
社会福祉主事任用資格



生活実践科学科

Q1 生活実践科学科に進学したきっかけを教えてください。

進学先を決める時には、いくつかの選択肢がありました。商業高校で簿記や情報処理などを勉強してきたこともあり、英語や古典、歴史といった教養の科目も大切ですが、社会人になった時にすぐに役立つ知識や技術を身につけていたいと思っていました。そんな私のイメージ通りの授業内容だったのが、生活実践科学科でした。オープンキャンパスで、先輩が短大での生活についてプレゼンテーションをしていましたが、その中で、服も作り、料理もして、パソコンも勉強でき、医療事務の資格も取れると言われたのが印象に残っています。実習が多くて、いろいろな資格が取れる環境はとても魅力的でした。現在は、情報処理士と秘書士、メディカル秘書の資格取得を目指して、履修しています。

Q2 毎回、楽しみにしている授業は何でしょう。

どの授業も楽しいです。就実には「生活科学」「医療福祉」「情報ビジネス」の3つのコースがあり、それぞれで実践的な授業が受けられます。例えば、調理実習では、おせち料理を作りました。初めての体験で大変でしたが、日本の伝統文化を知る貴重な機会になりました。被服構成学実習ではブラウスとスカート作りに挑戦しました。秘書士資格科目関連では言葉遣いを基礎から教えてもらっています。入学前から実習が多いとは知っていましたが、他の短大に通う同窓生に調理学や被服構成学などの実習が定期的にあることを話すと、とてもうらやましがられました。私はひとつひとつの授業はもちろん、学んだ内容をすぐに実践できる実習を特に楽しんでいます。

Q3 卒業後の進路について教えてください。

事務職を希望しています。就職先が決まるまでは、将来の役に立つこと、実生活で生かせることなど、何でもできるよう、幅広い知識を吸収するように心掛けています。就職に関しては入学直後から週1回のペースで特別講義があり、就実の大学生と合同で就職活動の説明会が行われていたので、必然的に意識が高まりました。その影響からか、就職活動が始まる前の1年生でいろいろな体験をしようと、アルバイトで費用を貯めては旅行を楽しんきました。短大は短いからこそ、授業も遊びも真剣に取り組んで、4年分ぐらい楽しんでいる感じです。

実践的なカリキュラムで
社会ですぐに生かせる、
知識や技術が身につきます。



取得可能な資格

中学校教諭二種免許状（家庭）、学校図書館司書教諭申請資格、秘書士（メディカル秘書）資格、介護職員初任者研修課程修了資格、難病患者等ホームヘルパー、社会福祉主任用資格、秘書士資格、情報処理士資格、プレゼンテーション実務士資格、図書館司書資格



曽川 智香さん

生活実践科学科2年生
岡山県／岡山県立岡山東商業高校出身

